

No. 0060

アカヒダワカフサタケ

*Hebeloma vinosophyllum* Hongo





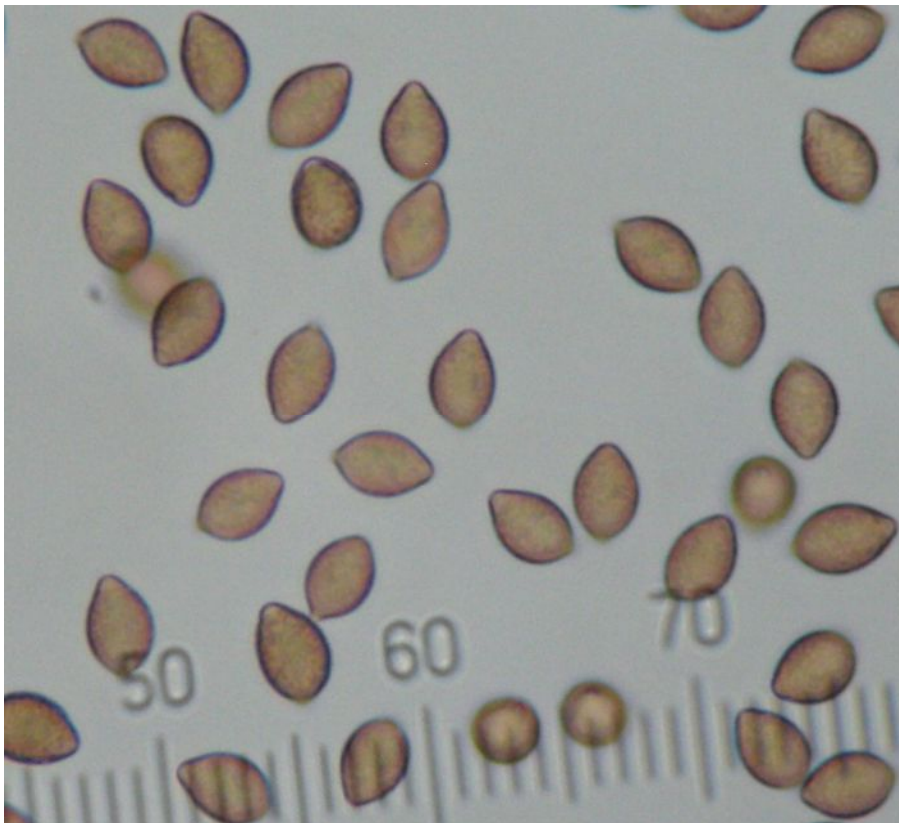












- 傘は径 2-5cm,はじめ中高の饅頭形～平らな釣鐘形,成長すると饅頭形;表面は湿時強い粘性があり,条線はなく,平滑,中心は淡茶色,縁は白色,成熟するときにヒダの色が表面に出てくる.
- 柄は 5-7×0.4-0.7cm,上下同径ときに基部で太くなり,中心性,中実～中空;表面は繊維状,上部で微粉状,中部付近には褐色のクモの巣状の繊維膜の名残が付着し,白色～帯ピンク色,手で触れば白色の繊維が取れ帯茶色.
- ヒダは密,上生～湾入直生,幅 0.4-0.7cm,ピンク褐色で縁部は白色,小ヒダがあり,全縁～やや微鋸歯状.
- 肉は厚さ 0.4-0.7cm,質時傘部は帯茶色,柄部は帯茶色～肌色,乾燥すると傘・柄ともに白色,質はわりと丈夫,苦味があり,特別な匂いはない.
- 孢子紋は赤褐色
- 孢子は卵形～アーモンド形で表面には微いぼがあり,大きさ 9-11×6-7.5  $\mu$ m, Q 比 1.4-1.7.

採集日 2010年6月23日

採集場所 神戸市須磨区

採集環境 広葉樹林地上

採集者 幸徳伸也

同定者 幸徳伸也

標本番号 KS0042